

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 2 部門第 4 区分
 【発行日】令和 5 年 8 月 2 日(2023.8.2)

【公開番号】特開 2023-53064(P2023-53064A)
 【公開日】令和 5 年 4 月 12 日(2023.4.12)
 【年通号数】公開公報(特許)2023-068
 【出願番号】特願 2023-17869(P2023-17869)
 【国際特許分類】

B 3 2 B 27/00(2006.01)

10

【F I】

B 3 2 B 27/00

B

【手続補正書】

【提出日】令和 5 年 7 月 25 日(2023.7.25)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

前面板と少なくとも一つの粘着剤層と耐衝撃層とを有する光学積層体であって、
 該耐衝撃層が $30 \sim 140 \mu\text{m}$ の厚さを有し、
該耐衝撃層が $1.0 \sim 1.0 \text{ GPa}$ の引張弾性率を有し、
温度 25 、屈曲速度 30 rpm 及び屈曲半径 1.00 mm の条件下で前面板を内側にし
て 180° 曲げ伸ばしを行う連続屈曲性試験において、 15 万回以上の耐屈曲回数を示す
 光学積層体。

30

【請求項 2】

$100 \sim 500 \mu\text{m}$ の厚さを有する、請求項 1 に記載の光学積層体。

【請求項 3】

前記粘着剤層として第 1 粘着剤層及び第 2 粘着剤層を含み、前面板の内部方向に、第 1 粘
着剤層、耐衝撃層、及び第 2 粘着剤層を、この順に備える、請求項 1 又は 2 に記載の光学
積層体。

【請求項 4】

第 1 及び第 2 粘着剤層と耐衝撃層とが、 $80 \sim 200 \mu\text{m}$ の合計厚さを有する、請求項
3 に記載の光学積層体。

【請求項 5】

前記耐衝撃層の材料が、ポリカーボネート系樹脂、ポリイミド系樹脂及びポリエステル
 系樹脂からなる群から選択される、請求項 1 ~ 4 のいずれか一項に記載の光学積層体。

40

【請求項 6】

前記第 1 粘着剤層と第 2 粘着剤層とが、 $15/85 \sim 85/15$ の厚さ比 r を有する、
請求項 3 ~ 5 のいずれか一項に記載の光学積層体。

【請求項 7】

請求項 1 ~ 6 のいずれか一項に記載の光学積層体と、光学積層体の内部方向に表示ユニ
 ヲットとを備える、表示装置。